

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月29日

上場会社名 清鋼材株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3448 URL <https://www.suga-steel.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 星野 陽一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 正人 TEL 025 (553) 0121
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 —
 発行者情報提出予定日 2026年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|-------|------|---|------|---|---------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 2,066 | △10.9 | △92 | — | △90 | — | △250 | — |
| 2025年3月期 | 2,319 | △21.9 | △94 | — | △90 | — | △87 | — |

(注) 包括利益 2026年3月期 △268百万円 (—%) 2025年3月期 △111百万円 (—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | △838.13 | — | △150.7 | △4.8 | △4.5 |
| 2025年3月期 | △293.60 | — | △24.5 | △4.4 | △4.1 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 —百万円 2025年3月期 —百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 1,864 | 31 | 1.7 | 106.71 |
| 2025年3月期 | 1,778 | 300 | 16.9 | 1,005.92 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 31百万円 2025年3月期 300百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 20 | △237 | 332 | 236 |
| 2025年3月期 | 302 | △76 | △390 | 112 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|--------------|-------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 中間期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年3月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2026年3月期 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2027年3月期(予想) | — | — | — | — | — | — |

(注) 2027年3月期の配当については、現時点で未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,651 | 28.3 | 63 | — | 23 | — | 13 | — | 46.15 |

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期 | 300,000株 | 2025年3月期 | 300,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期 | 1,000株 | 2025年3月期 | 1,000株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2026年3月期 | 299,000株 | 2025年3月期 | 299,490株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| 連結損益計算書 | 6 |
| 連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (1株当たり情報の注記) | 11 |
| (重要な後発事象の注記) | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ウクライナ戦争の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりや米国の通商政策、中国経済の停滞継続など懸念が残るものの、概ね緩やかな回復基調で推移しております。日本経済は、堅調な企業収益や持ち直しつつある個人消費、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調となっております。一方で、地政学リスクの継続、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、金利・為替の変動等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する鉄鋼業界においては、海外鉄鋼市場では、欧州では回復の兆しが見られるものの、中国経済の停滞継続に伴う需給ギャップの拡大、米国の高関税の継続などにより、全体として市況は低調に推移しております。国内鉄鋼市場は、建設業や製造業が低調に推移し、住宅着工や機械受注についても資材価格高騰や人的資源不足などの要因から不安定な状況が続く、鉄鋼受注・生産ともに低調に推移しております。

このような市場環境・経営環境の中で、当連結会計年度の売上高は2,066,644千円（前年同期比10.9%減少）、営業損失は92,374千円（前年同期は営業損失94,443千円）、経常損失は90,220千円（同経常損失90,360千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は250,602千円（同親会社株主に帰属する当期純損失87,931千円）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

(日本)

売上高は1,598,437千円（前年同期比13.7%減少）、セグメント損失は79,088千円（前年同期はセグメント損失81,948千円）となりました。鉄鋼市場が低調に推移し、また、鋼材価格上昇による材料費増加等により減収減益となっております。

(タイ)

売上高は468,207千円（前年同期比0.1%減少）、セグメント損失は13,286千円（前年同期はセグメント損失12,494千円）となりました。既存顧客（建機）の受注は概ね堅調に推移したものの、人件費増加等により減収減益となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は832,551千円で、前連結会計年度末に比べ81,931千円増加しております。現金及び預金の増加122,256千円、売掛金の増加17,466千円、電子記録債権の減少87,061千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は1,031,811千円で、前連結会計年度末に比べ3,620千円増加しております。機械装置及び運搬具（純額）の増加105,879千円、土地の減少66,450千円、建物及び構築物（純額）の減少39,266千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は1,035,501千円で、前連結会計年度末に比べ198,804千円増加しております。短期借入金の増加181,320千円、1年内返済予定の長期借入金の増加39,176千円、買掛金の減少25,543千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は796,954千円で、前連結会計年度末に比べ155,609千円増加しております。長期借入金の増加160,036千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は31,907千円で、前連結会計年度末に比べ268,862千円減少しております。親会社株主に帰属する当期純損失の計上による利益剰余金の減少250,602千円、為替換算調整勘定の減少18,260千円がその変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は236,122千円（前連結会計年度比123,236千円増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は20,997千円（前年同期は302,128千円の獲得）となりました。主な増加要因は減損損失154,313千円、減価償却費95,559千円、売上債権の減少額72,259千円等、主な減少要因は税金等調整前当期純損失251,498千円、為替差益33,659千円、仕入債務の減少額28,328千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は237,827千円（前年同期は76,865千円の使用）となりました。主な減少要因は有

形固定資産の取得による支出235,393千円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は332,425千円(前年同期は390,391千円の使用)となりました。増加要因は長期借入れによる収入300,000千円、短期借入金の純増加額155,910千円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出111,071千円等であります。

(4) 今後の見通し

世界経済は不安定な市況が続いている一方、日本経済は、海外経済の回復に伴う輸出増加等を背景に回復基調にあります。当社グループが営む鋼材加工事業の主要市場である建設機械業界及び産業機械業界の需要動向は不透明な状況が続いております。

このような経営環境下において、当社グループは『鉄を通して豊かな未来と生活を創造する』を経営理念に基づいて経営諸施策を着実に実行し、業績の向上と企業価値の増大に努めるとともに、事業を通じて社会的課題解決にも取り組んでまいります。

翌連結会計年度の連結業績の予想といたしましては、売上高2,651,000千円、営業利益63,000千円、経常利益23,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益13,800千円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当連結会計年度において営業損失92,374千円、経常損失90,220千円、親会社株主に帰属する当期純損失250,602千円を計上し、また3期連続で営業損失の状況が継続しております。以上の状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象及び状況が存在していると認識しております。

当社グループでは、このような状況の早期解消に向けた取り組みを積極的に実施してまいります。建設機械市場・工作機械市場が回復基調にあること、これに伴い足元で受注量・生産量が拡大基調にあること、徹底的な経費削減によりコスト削減が見込まれているなど、利益構造の改善を進めております。また、取引金融機関からの支援継続の対応も進めております。これらの対応により、当面の事業活動の継続性に懸念は無く、また、前連結会計年度及び当連結会計年度における営業キャッシュ・フローはプラスであり、資金繰りの懸念は無いこと等の理由から、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内を中心に事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 113,920 | 236,177 |
| 受取手形 | 1,404 | 706 |
| 売掛金 | 175,548 | 193,015 |
| 電子記録債権 | 120,803 | 33,741 |
| 商品及び製品 | 58,158 | 68,675 |
| 仕掛品 | 25,112 | 29,867 |
| 原材料及び貯蔵品 | 246,992 | 248,164 |
| その他 | 8,717 | 22,242 |
| 貸倒引当金 | △40 | △40 |
| 流動資産合計 | 750,619 | 832,551 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 208,252 | 168,986 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 259,449 | 365,328 |
| 土地 | 455,468 | 389,017 |
| リース資産（純額） | 43,014 | 37,747 |
| その他（純額） | 5,158 | 7,636 |
| 有形固定資産合計 | 971,343 | 968,717 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 6,987 | 7,589 |
| その他 | 1,275 | 1,275 |
| 無形固定資産合計 | 8,263 | 8,864 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 11,200 | 11,200 |
| 長期前払費用 | 10,487 | 10,936 |
| 保険積立金 | 17,727 | 22,466 |
| その他 | 9,649 | 10,106 |
| 貸倒引当金 | △480 | △480 |
| 投資その他の資産合計 | 48,584 | 54,229 |
| 固定資産合計 | 1,028,191 | 1,031,811 |
| 資産合計 | 1,778,811 | 1,864,363 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 194,153 | 168,609 |
| 短期借入金 | 467,280 | 648,600 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 83,042 | 122,218 |
| リース債務 | 5,639 | 5,949 |
| 未払金 | 20,310 | 28,015 |
| 未払費用 | 41,900 | 54,897 |
| 未払法人税等 | 265 | 530 |
| 未払消費税等 | 16,606 | — |
| 賞与引当金 | 5,440 | 4,980 |
| その他 | 2,058 | 1,700 |
| 流動負債合計 | 836,696 | 1,035,501 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 576,916 | 736,953 |
| リース債務 | 36,659 | 32,587 |
| 退職給付に係る負債 | 19,583 | 20,976 |
| 繰延税金負債 | 8,185 | 6,437 |
| 固定負債合計 | 641,344 | 796,954 |
| 負債合計 | 1,478,041 | 1,832,455 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 73,758 | 73,758 |
| 利益剰余金 | 159,217 | △91,384 |
| 自己株式 | △3,405 | △3,405 |
| 株主資本合計 | 329,571 | 78,969 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △28,801 | △47,061 |
| その他の包括利益累計額合計 | △28,801 | △47,061 |
| 純資産合計 | 300,769 | 31,907 |
| 負債純資産合計 | 1,778,811 | 1,864,363 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 2,319,805 | 2,066,644 |
| 売上原価 | 2,044,355 | 1,802,845 |
| 売上総利益 | 275,449 | 263,798 |
| 販売費及び一般管理費 | 369,892 | 356,173 |
| 営業損失(△) | △94,443 | △92,374 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,282 | 3,916 |
| 為替差益 | 33,966 | 33,659 |
| その他 | 1,543 | 1,709 |
| 営業外収益合計 | 37,792 | 39,285 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 25,599 | 29,668 |
| 支払手数料 | 7,248 | 6,463 |
| その他 | 861 | 998 |
| 営業外費用合計 | 33,709 | 37,130 |
| 経常損失(△) | △90,360 | △90,220 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,995 | 1,060 |
| 特別利益合計 | 2,995 | 1,060 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 0 | 8,024 |
| 減損損失 | — | 154,313 |
| 特別損失合計 | 0 | 162,338 |
| 税金等調整前当期純損失(△) | △87,365 | △251,498 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 530 | 851 |
| 法人税等調整額 | 36 | △1,747 |
| 法人税等合計 | 566 | △896 |
| 当期純損失(△) | △87,931 | △250,602 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △87,931 | △250,602 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純損失(△) | △87,931 | △250,602 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △23,928 | △18,260 |
| その他の包括利益合計 | △23,928 | △18,260 |
| 包括利益 | △111,860 | △268,862 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △111,860 | △268,862 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 純資産 合計 |
|--------------------------|---------|--------|---------|--------|------------|--------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | 為替換算調整 勘定 | その他の包括 利益累計額 合計 | |
| 当期首残高 | 100,000 | 73,758 | 247,149 | — | 420,907 | △4,872 | △4,872 | 416,035 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | △3,405 | △3,405 | | | △3,405 |
| 親会社株主に帰属する 当期純損失 (△) | | | △87,931 | | △87,931 | | | △87,931 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | — | △23,928 | △23,928 | △23,928 |
| 当期変動額合計 | — | — | △87,931 | △3,405 | △91,336 | △23,928 | △23,928 | △115,265 |
| 当期末残高 | 100,000 | 73,758 | 159,217 | △3,405 | 329,571 | △28,801 | △28,801 | 300,769 |

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | 純資産 合計 |
|--------------------------|---------|--------|----------|--------|------------|--------------|-----------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | 為替換算調整 勘定 | その他の包括 利益累計額 合計 | |
| 当期首残高 | 100,000 | 73,758 | 159,217 | △3,405 | 329,571 | △28,801 | △28,801 | 300,769 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 親会社株主に帰属する 当期純損失 (△) | | | △250,602 | | △250,602 | | | △250,602 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | — | △18,260 | △18,260 | △18,260 |
| 当期変動額合計 | — | — | △250,602 | — | △250,602 | △18,260 | △18,260 | △268,862 |
| 当期末残高 | 100,000 | 73,758 | △91,384 | △3,405 | 78,969 | △47,061 | △47,061 | 31,907 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純損失 (△) | △87,365 | △251,498 |
| 減価償却費 | 81,947 | 95,559 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 2,575 | △460 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 3,729 | 1,392 |
| 受取利息 | △2,282 | △4,096 |
| 支払利息 | 25,599 | 29,668 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | △2,995 | 6,964 |
| 減損損失 | — | 154,313 |
| 為替差益 | △33,966 | △33,659 |
| 支払手数料 | 7,248 | 6,463 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 251,069 | 72,259 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 172,262 | △8,640 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △92,897 | △28,328 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △7,278 | 7,181 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △5,341 | 11,150 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 11,499 | △16,634 |
| その他 | 8,688 | 2,933 |
| 小計 | 332,491 | 44,571 |
| 利息の受取額 | 2,282 | 4,096 |
| 利息の支払額 | △28,007 | △28,991 |
| 法人税等の還付額 | — | 1,586 |
| 法人税等の支払額 | △4,638 | △265 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 302,128 | 20,997 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △59,148 | △235,393 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △10,950 | — |
| その他 | △6,767 | △2,434 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △76,865 | △237,827 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △338,880 | 155,910 |
| 長期借入れによる収入 | 40,000 | 300,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △77,120 | △111,071 |
| リース債務の返済による支出 | △4,801 | △5,949 |
| シンジケートローン手数料の支払額 | △6,185 | △6,463 |
| 自己株式の取得による支出 | △3,405 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △390,391 | 332,425 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 28,297 | 7,640 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △136,831 | 123,236 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 249,717 | 112,886 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 112,886 | 236,122 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、主に鋼材加工事業を行っており、各地域において現地法人が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社は、「日本」及び「タイ」の2つを報告セグメントとしております。

| セグメント区分 | 主要業務 |
|---------|------------------------------|
| 日本 | 鋼材加工事業（主に建設機械・産業機械用部品の加工・販売） |
| タイ | 同上 |

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの損益は、営業損益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格等に基づいております。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-------------------|-----------|---------|-----------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | タイ | 計 | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 1,849,498 | 468,779 | 2,318,277 | — | 2,318,277 |
| その他の収益 | 1,527 | — | 1,527 | — | 1,527 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,851,025 | 468,779 | 2,319,805 | — | 2,319,805 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,851,025 | 468,779 | 2,319,805 | — | 2,319,805 |
| セグメント損失(△) | △81,948 | △12,494 | △94,443 | — | △94,443 |
| セグメント資産 | 1,594,183 | 538,787 | 2,132,970 | △354,159 | 1,778,811 |
| セグメント負債 | 927,678 | 750,489 | 1,678,168 | △200,126 | 1,478,041 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 47,707 | 34,240 | 81,947 | — | 81,947 |

(注1) 調整額の内容は、セグメント間取引消去高であります。

(注2) セグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸表 計上額 (注2) |
|-------------------|-----------|---------|-----------|-------------|-----------------------|
| | 日本 | タイ | 計 | | |
| 顧客との契約から生じる収益 | 1,596,910 | 468,207 | 2,065,117 | — | 2,065,117 |
| その他の収益 | 1,527 | — | 1,527 | — | 1,527 |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,598,437 | 468,207 | 2,066,644 | — | 2,066,644 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,598,437 | 468,207 | 2,066,644 | — | 2,066,644 |
| セグメント損失 (△) | △79,088 | △13,286 | △92,374 | — | △92,374 |
| セグメント資産 | 1,623,664 | 694,858 | 2,318,522 | △454,159 | 1,864,363 |
| セグメント負債 | 1,203,135 | 935,266 | 2,138,401 | △305,945 | 1,832,455 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 52,806 | 42,752 | 95,559 | — | 95,559 |

(注1) 調整額の内容は、セグメント間取引消去高であります。

(注2) セグメント損失 (△) は、連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,005.92円 | 106.71円 |
| 1株当たり当期純損失 (△) | △293.60円 | △838.13円 |

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りです。

| 項目 | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額 (千円) | 300,769 | 31,907 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (千円) | 300,769 | 31,907 |
| 1株当たりの純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株) | 299,000 | 299,000 |

(注3) 1株当たり当期純損失 (△) の算定上の基礎は、以下の通りです。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円) | △87,931 | △250,602 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円) | △87,931 | △250,602 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 299,490 | 299,000 |

(重要な後発事象の注記)
該当事項はありません。